

<第4608回>

目的地：鉢伏山・氷ノ山

担当者：坂原M

実施日：2025年6月7日(土)～8日(日)

形式：民宿泊(マイカー山行)

費用：交通費2,790円、宿泊費(1泊2食+昼弁当)8,360円

参加者：5名

行程：

7日(天気：晴)

大阪駅(8:00)⇒(阪神高速11号、中国道、国道483号経由)⇒(10:45)ハチ高原スキー場駐車場(11:00)→小代越(11:30)→高丸山(12:00)→(12:40)鉢伏山[昼食](13:40)→(14:40)ハチ高原スキー場駐車場⇒(15:10)民宿西村屋

8日(天気：晴のち曇り)

民宿西村屋(7:00)⇒福定親水公園(7:10)→氷ノ越(9:00)→(10:15)氷ノ山[昼食](10:55)→神大ヒュッテ(11:20)→東尾根避難小屋(12:25)→(13:30)福定親水公園

⇒とがやま温泉(日帰り入浴)⇒(国道483号、中国道、阪神高速11号経由)⇒大阪駅(18:00)【解散】

感想：

山に登ったあとは麓の高原に宿泊。宿では入浴をして体をリセットし、地産のうまいもんを食べて個室で眠る。翌朝はそこから隣の山に登る。そんな山旅のような山行がしたくて計画しました。

テント泊のようにどっぷり山に浸かるのもまた楽しいでしょう。自分が山で食べるものは、自分で運んで作るのが当たり前とも思います。しかし、山への感謝を込めて、その麓でお金を消費する山行もありかとも思います。

今回、鉢伏高原を起点として、2日間で丁度8の字を描くようなコースでした。(マイカー山行なので民宿⇄登山口間は5～10分程度の車移動がありましたけれど)

初日は鉢伏山をぐるっと周回コース。山はきれいな緑でした。鉢伏山山頂は天気も良く快適な気温だったので、つい長居をして、気付くと1時間、のんびりした時間が流れました。私は座ってぼんやりと景色を眺めていましたが、Eさんは山と地図が本当に好きなようで、山頂からしきりに2つを見比べていました。夕食は民宿で鴨鍋。窓を開けると高原の涼しい風が入りました。この日、男性客は私一人、風呂も部屋も貸し切りで贅沢な時間を過ごしました。

2日目は氷ノ山をぐるっと周回コース。途中の登山道からは山頂の避難小屋が時々見えます。まだまだ遠いとか話しながらも、少しずつですがその姿が着実に大きくなってきます。

ようやく氷ノ山山頂に到着。昨日登った鉢伏山を遠くに眺めながら、宿で用意してもらったずっしりと中身の詰まった弁当を使いました。最後は長い舗装路を歩いて登山口へ下山。2日間で周回コースを2つ。8の字を描ききった事に満足し帰路につきました。